

第 23 期 事業年度

決 算 報 告 書

自 平成25年4月 1 日

至 平成26年3月31日

本店所在地 下関市豊浦町大字室津下882番地

商 号 株式会社 フィッシャリーナむろつ

営業報告

第23期（平成25年4月1日より平成26年3月31日まで）の営業概要につきまして報告いたします。

当期における経済社会情勢は、いまだ東日本大震災の影響をうけ社会問題とし景気そのものは上向いているとは言い難く、地方はむしろ厳しい環境下にさらされています。

このような状況の中、個人消費も低迷しており、ましてやレジャー関係にまで投資する余力は差し控えられた環境下にあると思われる。

この様な中、当社として平成26年3月31日をもって会社を解散する決議を株主総会において決定しました。

当社は、委託事業として、宿泊、食堂、艇保管事業を行っており、艇保管を終了するというので、今年度の艇保管収入において半減しております。

しかし、計画的努力により、係船艇の預かり契約保証金も円滑に返還することが出来ました。

係船者と話し合いを行いながら、トラブルの起こらないように解散の作業を行ってまいりました。その結果、十分とは言えないながらも清算に必要な経費を捻出することが出来ました。

貸借対照表

平成26年 3月31日 現在

(単位：円)

項 目	金 額	項 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		I 流動負債	
現金	0	買掛金	0
普通預金	7,654,075	短期借入金	0
未収入金	252,000	未払費用	168,279
艇保管料未収金	0	預り金	3,720
宿泊料未収金	0	未払法人税等	182,500
棚卸商品	0	未払消費税	348,100
前払費用	0	流動負債合計	702,599
仮払金	377	II 固定負債	
その他の流動資産	0	長期借入金	0
貸倒引当金	0	預り契約保証金	120,000
流動資産合計	7,906,452	固定負債合計	120,000
II 固定資産		負債合計	822,599
(有形固定資産)	268,054	(純資産の部)	
建物	0	I 株主資本	
構築物 (アスファルト)	135,000	資本金	20,000,000
浮棧橋	0	資本剰余金	
給水設備	133,054	資本準備金	0
工具・器具備品	0	その他資本剰余金	0
その他の固定資産	0	資本剰余金合計	0
(無形固定資産)	0	利益剰余金	
電話加入権	0	利益準備金	0
(投資その他の資産)	0	その他利益剰余金	0
出資金	0	別途積立金	0
保険積立金	0	繰越利益剰余金	△ 12,648,093
役員貸付金	0	利益剰余金合計	△ 12,648,093
負担金 (第二浮棧橋)	0		
その他	0	自己株式	0
固定資産合計	268,054	株主資本合計	7,351,907
III 繰延資産		II 評価・換算差額等	0
		III 新株予約権	0
繰延資産合計	0	純資産合計	7,351,907
資 産 合 計	8,174,506	負債・純資産合計	8,174,506

損 益 計 算 書

自 平成25年 4月 1日

至 平成26年 3月31日

(単位:円)

項 目	金	額
経常損益の部		
営業損益の部		
売上高		15,242,055
艇保管料収入	8,401,780	
委託料収入(市)	2,295,700	
宿泊・使用料収入	843,505	
食堂売上	3,701,070	
売上原価		1,634,389
売上総利益		13,607,666
販売費・一般管理費		15,941,044
営業利益		△ 2,333,378
営業外収益の部		
営業外収益		
受取利息	1,886	
受取配当金	0	
雑収入	354,426	
営業外収益合計		356,312
営業外費用		
支払利息	0	
雑支出	0	
営業外費用合計		0
経常利益		△ 1,977,066
特別損益の部		
特別利益		
固定資産売却益	0	
貸倒引当金繰戻額	0	
前期損益修正益	0	
特別利益合計		0
特別損失		
固定資産売却損	17,760,961	
貸倒引当金繰入額	0	
固定資産除却損	0	
特別損失合計		17,760,961
税引前当期純利益		△ 19,738,027
法人税、住民税及び事業税		182,500
当期純利益		△ 19,920,527
前期繰越利益		7,272,434
当期未処分利益		△ 12,648,093

(注) 売上原価は食堂売上に対するもので、食材等の仕入にかかる費用である。

販売費及び一般管理費

自 平成25年 4月 1日

至 平成26年 3月31日

(単位：円)

NO	科 目	金 額	摘 要
1	給 料 手 当	4,310,285	
2	通 信 費	176,976	
3	水 道 光 熱 費	1,532,585	
4	広 告 宣 伝 費	10,000	
5	接 待 交 際 費	62,340	
6	修 繕 費	3,934,560	
7	租 税 公 課	459,000	
8	消 耗 品 費	108,077	
9	建 物 減 価 償 却 費	330,561	
10	浮 棧 橋 減 価 償 却 費	4,313,060	
11	アスファルト減価償却費	159,300	
12	給水設備減価償却費	61,360	
13	負担金減価償却費	0	
14	施 設 管 理 費	125,010	
15	会 議 費	9,185	
16	損 害 保 險 料	8,310	
17	管 理 手 数 料	0	
18	地 代 家 賃	0	
19	寄 付 金	5,000	
20	雑 費	335,435	
販売費及び一般管理費合計			15,941,044

平成26年3月31日 現在

(単位：円)

	株主資本										株 新 予 約 権	純 資 産 合 計		
	資本剰余金					利益剰余金							評価・換算差額等	
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金			自己株式	株 資 合 計			其 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計
		資本 準備 金	其 他 資 本 剰 余 金	資 本 剰 余 金 合 計		利 益 準 備 金	その他利益剰余金							
別 途 積 立 金							繰 越 利 益 剰 余 金							
前期末残高	20,000,000	0	0	0	0	0	7,272,434	7,272,434	0	27,272,434	0	0	27,272,434	
当期変動額				0					0					
新株の発行				0					0					
剰余金の配当				0					0					
剰余金の配当に伴 う利益準備金の積 立て				0					0					
当期純利益				0			19,920,527	19,920,527	0	19,920,527			19,920,527	
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)				0					0					
当期変動額合計	0	0	0	0	0	0	19,920,527	19,920,527	0	19,920,527	0	0	19,920,527	
当期末残高	20,000,000	0	0	0	0	0	12,648,093	12,648,093	0	7,351,907	0	0	7,351,907	

個別注記法による注記項目

I 重要な会計方針に関する注記

- ① この計算書類は、「中小企業の会計に関する指針」によって作成しています。
- ② 固定資産の減価償却の方法 有形固定資産 定額法
- ③ 棚卸資産の評価方法 最終仕入原価法
- ④ 消費税等の会計処理 税込経理方式を採用しております。
- ⑤ 貸借対照表の表示の変更 新会社法の施行に伴い、貸借対照表の「資本の部」を「純資産の部」として表示しております。

II 貸借対照表に関する注記

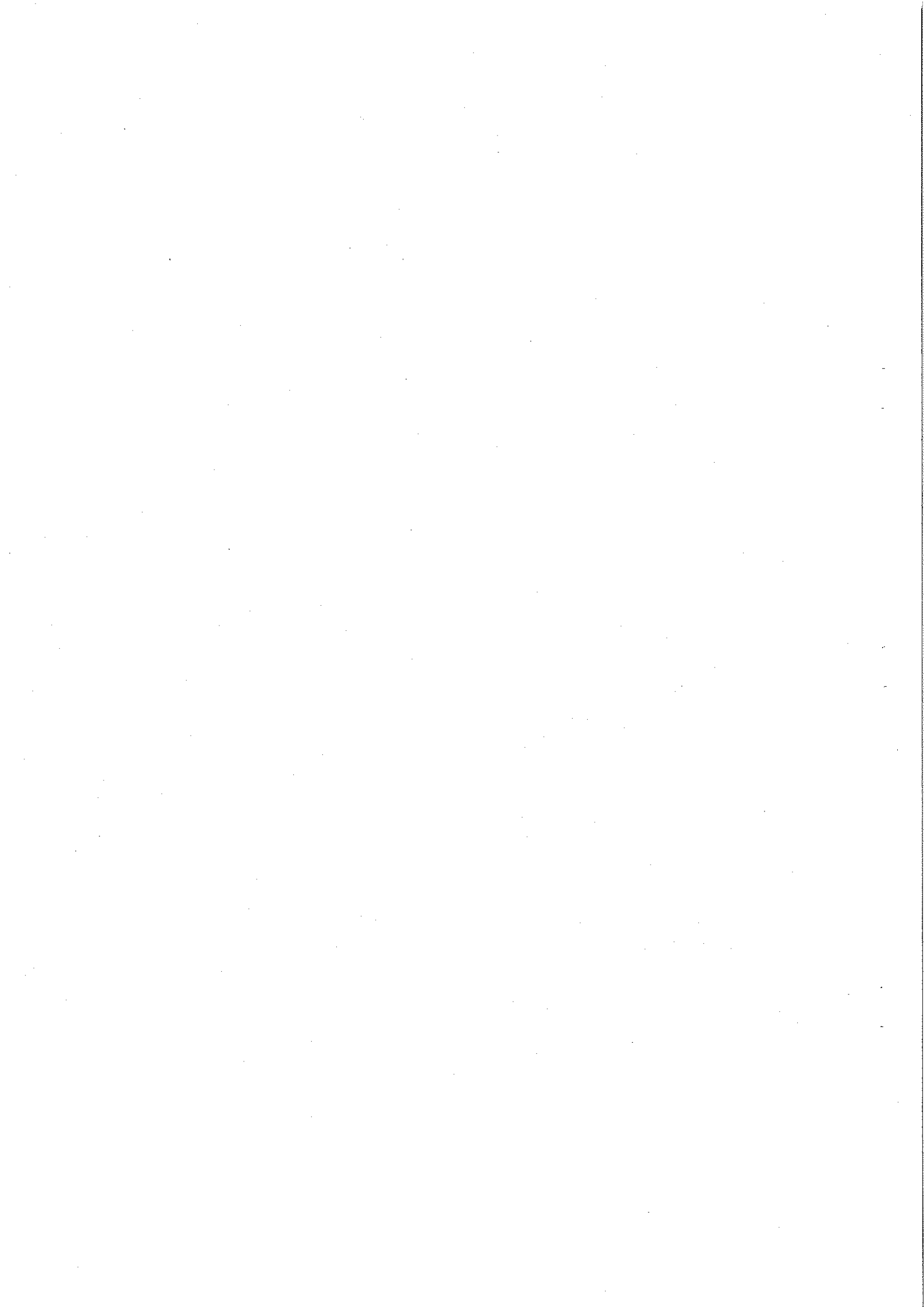
- ① 担保提供資産等 該当なし
- ② 有形固定資産の減価償却累計額 3,091,646 円
- ③ 保証債務残高 該当なし
- ④ 受取手形保証残高 該当なし

III 株主資本等変動計算書に関する注記

- ① 当該事業年度の末日における発行株式の数 400 株
- ② 当該年度中に行った剰余金の配当に関する事項 該当なし
- ③ 当該事業年度の末日後に行う剰余金の配当に関する事項 該当なし

IV その他の注記

平成26年3月31日を以て解散。



監 査 報 告

株式会社フィッシャリーナむろつ
清算人 濱 岡 歳 生 様

1 監査概要

平成 26 年 5 月 15 日（木）午前 10 時より、下関市本庁において、平成 25 年度（平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで）の株式会社フィッシャリーナむろつの営業報告並びに収支決算報告書に基づいて帳票類、証拠書類等について監査しました。

2 監査意見書

監査の結果、私達監査役の意見は次のとおりです。

- (1) 営業報告並びに会計処理の内容は、適正に表示されていました。
- (2) 収支決算書は商法並びに本社定款に照らし、適正に処理され、財務状態を適正に表示されていました。
- (3) 財務状況については、平成 26 年 3 月末での事業閉鎖を行うための固定資産の整理等を実施して、これからの清算を滞りなく行うことを要請します。

平成 26 年 5 月 15 日

監査役 森村 和明



守永 賢治

